

# 労働の未来図

## 新時代の労働法・労働政策の課題と展望

公益財団法人労働問題リサーチセンター（LRC）は、労働問題研究の振興に寄与することを目的に1985年に設立され、今年40周年を迎えました。

この間、労働問題に関する調査研究事業、研究助成事業、図書・論文等の表彰（冲永賞）事業等を行ってきております。

今般、設立40周年を記念して、労働問題に関する著名な研究者の方々をお招きし、「労働の未来図-新時代の労働法・労働政策の課題と展望-」をテーマに、シンポジウムを開催いたしますので、どうか奮ってご参加、ご視聴いただくようお願いいたします。

主催：公益財団法人 労働問題リサーチセンター  
（会長 冲永 佳史）  
後援：厚生労働省

2025  
10/29 水

14:00 ▶ 16:50

開場：13:30

会場：80人  
ライブ配信：300人  
（いずれも無料）

### シンポジウムの内容（詳細は裏面）

- 第1部 基調講演
- 第2部 シンポジウム

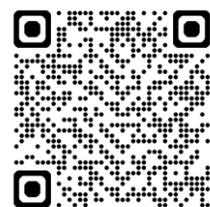
シンポジウムのお申込みは  
会場、オンラインとも  
こちらから



<https://www.rodorc.or.jp/symposium2025>



公益財団法人労働問題リサーチセンターについての詳細はこちら ▶



# 労働の未来図

新時代の労働法・労働政策の課題と展望

## 1 基調講演

東京大学名誉教授  
**荒木尚志**



研究テーマ：労働法  
著作：『労働法（第5版）』（有斐閣）、  
『注釈労働基準法・労働契約法』（編  
著、有斐閣）、『論点体系判例労働法  
（第2版）』（編著、第一法規）他

2025  
**10/29** 水

14:00 ▶ 16:50

会場：帝京大学  
霞が関キャンパス  
会場、ライブ配信とも

**参加 無料**

※ お申込みは、表面を参照して  
ください。

## 2 シンポジウム



シンポジスト **水町勇一郎**  
早稲田大学法学部教授

研究テーマ：労働法の歴史と理論、  
労働法の比較研究  
著作：『労働法〔第10版〕』（有斐閣）、  
『詳解労働法〔第4版〕』（東京大学  
出版会、2025年9月刊行予定）、『社  
会に出る前に知っておきたい「働く  
こと」大全』（KADOKAWA）他



コーディネーター  
**山川隆一**  
明治大学法学部教授

研究テーマ：労働紛争処理、  
労働政策の実現手法  
著作：『労働法（第13版）』（  
共著、弘文堂）、『労働紛争  
処理法（第2版）』（弘文堂）、  
『外国人労働者に関する重要労  
働判例と今後の課題』（共著、  
第一法規）他



シンポジスト **坂爪洋美**  
法政大学キャリアデザイン学部教授

研究テーマ：産業・組織心理学、  
人材マネジメント  
著作：『多様な人材のマネジメント』（  
共著、中央経済社）、『管理職に  
期待される役割の変化』（産政研  
フォーラム：中部産政研）他



シンポジスト **川口大司**  
東京大学大学院経済学研究科教授

研究テーマ：労働経済学、  
実証ミクロ経済学  
著作：『計量経済学』（共著、有斐  
閣）、『労働経済学 -- 理論と実証を  
つなぐ』（有斐閣）他



シンポジスト **首藤若菜**  
立教大学経済学部教授

研究テーマ：女性労働論、  
労使関係論  
著作：『雇用か賃金か 日本の選択』（  
筑摩選書）、『物流危機は終わら  
ない：暮らしを支える労働のゆく  
え』（岩波新書）他

似顔絵は生成AIで作成  
しています。